



# 「小さな親切」運動 広島県だより

## SMALL KINDNESS MOVEMENT

第36号

編集・発行人「小さな親切」運動広島県本部事務局  
〒730-0021 広島市中区胡町1-24 もみじ銀行内 TEL082-241-3973  
ホームページ アドレス <http://www.momijibank.co.jp/portal/link/kindness/>



家族で旅行に行ったとき、困っている外国人のおばさんを助けたことで心がほっとし、親切にすることで世界とつながった気がしました。

親切にするだけで、国と国、世界と世界、人と人がつながりあえるということを伝えたくて描きました。



### 「小さな親切」 小学生ボースターコンクール



「小さな親切」運動広島県本部  
代表 森本 弘道

平素より「小さな親切」運動の推進に当たり、格別のご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。「小さな親切」運動は、昨年6月創立60周年を迎えることができました。これもひとえに皆さま方のお力添えの賜物と心より感謝申しあげます。

さて「小さな親切」運動は、発足の翌年1964年に開催された東京オリンピックの開会式や選手村で「小さな親切」実行章の推薦カードが配布されたことなどにより、運動の知名度が高まり、全国的に運動が広がりました。時代が変わり人々の価値観も変化する中、3年前の東京オリンピックでは、「おもてなし」や「親切」という価値観を改めて見つめ直し、これまで取り組んできた活動を通じて、日本人の親切な心を世界に発信していくこうと活動を強化しました。

そして、今夏フランス・パリではオリンピック・パラリンピックが開催されました。オリンピックは競技の舞台であるだけでなく、人々が互いを尊重し、協力し合う姿勢を示す場ではないかと考えます。選手だけでなく、そこに携わった人々、そして画面を通して世界中の人々が、色々な人とひととのつながり、心のふれあい、他者を思いやる気持ちを感じたのではないでしょうか。オリンピックという一つのイベントではありますが、あらためて人種や国境の垣根を越えた「思いやりの心」の大切さを感じることができると信じています。

私たちは現在、世界情勢の不安定さや自然災害の頻発など、様々な困難に直面しています。しかし、このような状況下でも、「小さな親切」運動が大切にしている「思いやりの心」を再確認し、小さな親切を実践することで連鎖効果が生まれ、大きな変化が起こり、優しい社会や世界を築くことができる信じています。

今後も引き続き、広く人々の間に「小さな親切」運動の輪を広げてまいりたいと考えています。「小さな親切」運動の推進に向けて、皆さまの温かいご支援とご協力をお願いいたします。

# 2023年度活動報告

## 【車椅子寄贈運動－地域の輪・和・環プロジェクト】

「小さな親切」運動では、身体の不自由な方々やお年寄りが積極的に社会参加できることを願い、1999年（平成11年）から車椅子の寄贈を行っています。これまでに寄贈した台数は全国で約3,000台になります。広島県では2023年度、車椅子3台を各施設に寄贈しました。

### ◆福山支部（10月21日）

NPO 法人地域の絆  
すまいる仁伍



### ◆府中支部（12月26日）

社会福祉法人 広谷福祉会  
セイフティー信和



### ◆広島中部支部（10月27日）

世羅町役場



## 【支部の活動報告】

### 三次支部

#### ●日本列島クリーン大作戦 - 2023年5月20日

三次地区では毎年6月1日開幕の「三次の鵜飼」を前に鵜飼乗船場一帯の草刈りやゴミ拾い、公衆トイレの清掃、花壇の除草及び植木の剪定を行っています。コロナ禍明け直後にもかかわらず8つの企業・団体から145名に参加していただき作業を行いました。

参加団体が持参した作業器具の効果や参加者のチームワークの良い効率的な作業により、約2時間で約2トンの雑草やゴミを撤去しました。作業の様子は中国新聞や三次ケーブルビジョンの情報番組でも取り上げられました。



### 福山支部

#### ●コスモス作戦（ふれあい花壇）

福山支部では、通学路沿いのふれあい花壇に「花で子どもたちの笑顔を」の看板を掲げ、1年を通して花を育てています。前年の秋に植えたビオラが寒い冬を越し、春には大きくなってきた色とりどりの花を咲かせました。夏前にはコスモス、ミニヒマワリの種を植えましたが、残念ながらコスモスは酷暑のためうまく育ちませんでした。ミニヒマワリはきれいに咲き、地域の皆さんに大変喜んでもらいました。また、秋には次の年に向けてビオラの苗を植え替え、春を向える準備をしました。



#### ●みかん収穫支援ボランティア活動 - 2023年11月23日

三原市鷺島で広大なみかん農園を営んでいる高齢者の方より、みかん収穫のお手伝いの依頼がありました。少しでも負担軽減につながればと思い、収穫支援の活動を行いました。フェリーで島に渡った後、午前と午後に分けて収穫作業や、ひびわれた果実の撤去作業をしました。



#### ●こぶしヶ丘学園ボランティア感謝のつどい・高齢者福祉施設慰問 - 2023年12月10日

新型コロナウイルスで中止が続いている「ボランティア感謝のつどい」が4年ぶりに開催されました。感謝のつどいには、こぶしヶ丘学園の関係者や地域の皆さん、そしてボランティア団体など約100名が参加し、餅つき大会をはじめ、たこ焼きやラーメンなどの手作り料理も持ち寄られ、盛大に開催されました。また、広島市在住の元会員による、バルーンアートづくりで会場は盛り上がり、午後にも、サービス付き高齢者施設を慰問し、バルーンアートづくりを通して楽しいひと時を過ごしていただきました。



# 2023年度活動報告

## 【第46回総会】 2023年7月14日

会員約60名にご参集いただき、4年ぶりに総会を実開催しました。森本代表の挨拶、ご来賓の祝辞に続いて、2022年度の決算・事業報告、2023年度の予算・事業計画の議案が審議され、全会一致で承認されました。総会後の記念講演では、「コロナ禍が脳に与える影響—『親切』を中心にして」題して、帝京大学ちば総合医療センター脳神経内科客員教授である「小さな親切」運動本部の栗田理事にご講演いただきました。「親切」によって幸せホルモンの放出が促進され、脳が活性化されることや、反対に、ストレスなどの制約によって脳の活性化が抑制されてしまうなど、脳科学の興味深いお話を聞くことができました。



サミットの会場となった元宇品地区や、平和記念公園地区にて清掃活動があり、元宇品地区の活動に県本部事務局から約10名が参加しました。（全体の参加人数約800名）

## 【日本列島クリーン作戦】 2023年4月16日

例年環境月間の6月に広島市で開催されている「クリーンキャンペーン」が2023年度は「G7広島サミット」開催前の、4月16日に実施されました。



## 【「小さな親切」小学生ポスターコンクール審査会】 2023年10月2日

「青少年の豊かな心づくり」を目的として始めた「ポスターコンクール」も45回目を迎え、2023年度も1,000点を超える作品が寄せられました。

審査会場いっぱいに並べられた「小さな親切」にまつわるポスターからは子どもたちの思いや、心温まるメッセージが伝わり、心が洗われるような気持になります。

そして学年ごとに並べることで、低学年のかわいらしいポスターから高学年のしっかり描きこまれたポスターまで小学校6年間の成長の過程を見て感じることができます。

審査員の先生方は1点1点時間をかけて丁寧に観て回り、厳正な選考の結果、金賞・銀賞・銅賞を含めた50点の入選作品が選ばされました。



▲審査風景

## 【「小さな親切」運動広島県民のつどい】 2023年11月18日

「『小さな親切』運動広島県民のつどい」を開催し、ポスターコンクールの表彰、並びに個人1人、団体1団体への実行章贈呈を行いました。表彰式の後には広島文化学園大学の学生による音楽と踊りのパフォーマンスショーが行われ、参加者も一緒に歌ったり体を動かしたりして楽しみました。



▲アトラクション  
「広島文化学園大学」



▲松口 繁男様

▲ボランティア「灯」様

『実行内容』  
松口 繁男様

福山市赤十字奉仕団として活動。自然災害などが発生した場合には、被災地での復旧支援活動に積極的に参加している。ボランティア「灯」様 飲食店やお弁当業者があまりない神辺町竹尋学内において、約35年前より一人暮らしの高齢者の方に手作りのお弁当を届ける活動を行っている。年末にはおせち料理を作り届けている。

# 2023年度「小さな親切」小学生ポスター選手権上位入選

応募学校数:48校

応募作品数:1,076点

※金賞作品は表紙に掲載しています。



世羅町立世羅小学校  
1年 只野 誠也さん



福山市立加茂小学校  
4年 藤間 唯衣さん



三原市立久井小学校  
6年 近藤 永彩さん



世羅町立世羅小学校  
1年 小谷 奈緒さん



神石高原町立来見小学校  
2年 潟尾 朱莉さん



福山市立霞小学校  
2年 茶谷 莉子さん



世羅町立世羅小学校  
3年 繁森 直翔さん



広島市立井口小学校  
5年 小松 真央さん



世羅町立世羅小学校  
5年 谷川 結菜さん



おめでとうございました!!

他 佳作 40名

## できる親切はみんなでしよう、それが社会の習慣となるように

### 「小さな親切」運動にご参加ください。

一人ひとりの思いやり、それを形にするのが「小さな親切」です。  
会員の皆さまの会費と寄附により活動を行っています。

★「小さな親切」運動の会員を募集しています。

広島県本部 賛助会員 年会費 10,000円  
(うち2,000円は東京本部の個人会費)

東京運動本部 個人会員 年会費 2,000円  
東京運動本部 団体会員 年会費 大人500円 小人300円

お問い合わせ先: 「小さな親切」運動広島県本部  
TEL: 082-241-3973

### 広島県本部会員数 (2024年3月現在)

正会員 2人

法人会員 3社

個人会員・賛助会員(個人・企業) 364人

団体会員(16団体) 4,918人 総会員数 5,287人

全国会員数 約14万人 32道府県本部132市町村支部

### 日本列島コスモス作戦

コスモスは、「小さな親切」運動のシンボルフラワーです。花言葉は「まごころ」。一つひとつは小さな花ですが、たくさん集まると美しさは最高。それにあやかり、一人ひとりの小さな活動もやがて社会を動かす大きな力になるように、という願いを込めて選ばれました。

「コスモスを日本中に咲かせ、心ふれあうあたたかな街づくりの輪を広げよう」と運動が始まりました。コスモスに加えミニヒマワリ(花言葉:笑顔・元気)も加わり、各地域で花を咲かせ、地域の美化活動を推進しています。

広島県本部ではご希望の方に種子をお配りしています。ヒマワリは比較的育てやすいと言われています。ぜひ、皆さまの周りもお花でいっぱいにしてください。



▲もみじ銀行の支店入口の花壇にもヒマワリが咲きました!